



高崎市立中室田小学校

中室田小

かんきょう まもり隊

【中室田小 ^{かんきょう}環境方針】

わたしたちは、^{がっこう}学校のみんな、
そして、^{ちいき}地域のみなさんと^{きょうりよく}協力して、
かけがえのない地球を守るために、
^{かんきょう}環境をさらによくしていきます。

1. ^{がっこう}学校を^{はな}花や^{みどり}緑でいっぱいになります。
2. ^{しげん}資源ゴミの^{うんどう}リサイクル運動をします。
3. ゴミの^{ぶんべつ}分別をします。
4. ^{でんきしょうりょう}電気使用量をへらします。



たかさきしりつなかむろだしょうがっこう
高崎市立中室田小学校

いちどう
一同

【中室田小学校 かんきょうかつどう てび 環境活動の手引き】

| 項目 | 内容 | 取り組み |
|------------------|------------------------|--|
| かんきょうびか 環境・美化 | かだんせいび 花壇の整備 | ○学校内の花壇に、花植えを行う。 ○児童が水やり、草取りをする。 |
| | こうていしばふか 校庭の芝生化 | ○緑と触れ合えるよう、「わくわく芝生広場」の維持・管理をする。 |
| リサイクル | ぎゅうにゅうかいしゅう 牛乳パック回収 | ○給食の牛乳パックを集め、給食センターを通して、回収してもらう。 |
| | ペットボトル キャップの回収 | ○キャップは児童会の児童が中心となって回収、寄付する。 |
| | はいひんかいしゅう 廃品回収 | ○PTA活動で、校内にリサイクルセンターを設置し、地域や保護者の方から紙類、瓶類、アルミ缶等を常時回収する。 |
| ごみの分別 | ぶんべつ 分別 | ○各教室に、「紙ゴミ」と「ビニールゴミ」の分別のゴミ箱を置き、児童にゴミの分別を意識づける。 ○理科室、図工室、職員室に分別のゴミ箱を置く。 ○ゴミステーションで、以下のように分類する。 空き瓶：色つき・透明 空き缶：アルミ缶・スチール缶 プラスチック：ペットボトル・プラスチック・電池 ○いらなくなった紙は、資源として再利用する。 |
| せつでん 節電 | しょうとう 消灯 | ○教室や職員室で、電気係などの役割を工夫し、節電をする。 |



全校での花植え活動



1 取組の概要

中室田小学校は、自然あふれる地域に位置しており、地域の方々や保護者が学校活動へ熱心に協力してくれます。全校児童34名の小規模校ではありますが、少人数の良さを活かして様々な活動に取り組んでいます。全校の縦割り班での花植え、全員が当番を分担して行う花の水やり、ペットボトルキャップ回収など、学校・家庭・地域が一体となってよりよい環境づくりと環境保全に取り組んでいます。

2 令和4年度の活動内容

【環境美化活動】

- 全校児童で年に数回、体育館前のフラワーロード沿いの花壇を整備しています。コロナの関係で今年度は学年ごとにディスタンスを保ちながら花植えを行いました。水やり当番なども子ども達がすすんで行っています。今年度もパンジーやサルビアなどの花を植え、美しい花壇を作ることができました。
- 校庭の一部を芝生にしています。子ども達は、休み時間や放課後などに思い思いの遊びをしたり、生きものを探したりと楽しんでいます。芝生の維持・管理もしています。



〈花の栽培のようす〉

【リサイクル活動】

- ペットボトルキャップの回収 ～エコキャップ活動の一環～

児童会が中心となり回収しています。地域の皆さんからも協力していただいています。回収結果を児童集会で伝えることにより、子ども達の活動意欲を高めています。子供たちは家庭で集まったペットボトルキャップを持ってくると玄関のキャップボックスに入れてたまっていく様子を楽しみにしています。



【ゴミの分別】

○リサイクル資源の分別

各教室に「紙ゴミ」と「ビニールゴミ」の分別のゴミ箱を置き、理科室・図工室には、より細かく分別するゴミ箱を置いています。日常的にゴミの分別やリサイクルについて学ぶことができます。また、いらなくなった紙を資源として再利用もしています。

○リサイクルセンターの設置

敷地内にリサイクルセンターを設置し、地域の方々も分別収集に協力してくれています。

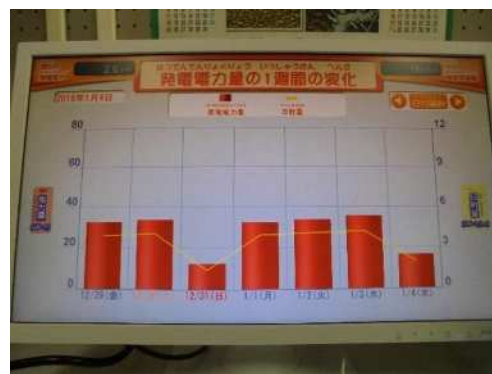
○廃品回収

年4回、PTAの役員さんが中心となり廃品回収を行い、毎回たくさんの資源ゴミを回収しています。



【節電】

体育館の屋根に太陽光パネルを設置し、毎日の発電量を玄関のモニターで確認できるようになっています。職員室でこまめに電気を消したり、各教室でも電気係などの役割を工夫して児童の節電意識を高めたりと、学校全体で節電を意識しています。中室田小学校は、高崎市内の小学校の中で消費電力の少なさで常に上位に位置しています。



<太陽光モニターの画面>

3 取組の見直し及び今後の活動

これからも様々な活動を通して、環境保全の意識を全校児童がもち続けられるようにしていきます。豊かな自然の中で生活している子どもたちは、豊かな自然があることが当たり前であるため、環境保全の意識を持ちにくいことも事実です。学校田を利用した全校児童による米作り体験や、フラワーロードの花壇整備、芝生広場での遊びなどの自然に触れる実体験やゴミの分別やリサイクル活動を通して、環境への関心を高め、身近にある豊かな自然を守っていかこうとする意識をもたせていきたいと思ひます。